

平成27年度 事業計画

大阪成蹊学園

< 経営計画 >

I. 大阪成蹊学園理念の徹底と実行

建学の精神 …… 「桃李不言下自成蹊」

徳があり、人に慕われ、信頼される人を育てる

行動指針 …… 「忠恕の精神」

人の気持ち、立場を思いやる心を持って誠実に生きる

II. 学園改革の経営方針

1. 学園教職員の意識改革及びブランド力の向上
2. 将来の発展に向けての各大学・短大・高校・幼稚園の改革
3. 教育改革の推進
4. 学生指導・支援の強化
5. 就職支援活動の抜本改革
6. 入試広報戦略の一層の強化
7. 財務の抜本改革
8. 学園リスク管理の強化

III. 経営計画目標の達成

1. 学生募集目標 各学校とも、募集定員を確保する。 (単位：人)

事項	大阪成蹊大学			びわこ成蹊スポーツ大学		大阪成蹊 短期大学	大阪成蹊 女子高校	短大附属 こみち幼稚園	合計
	マネジメント学部	芸術学部	教育学部	大学院	スポーツ学部				
目標 (収益の前提)	180	180	150	10	360	760	450	90	2,180

2. 収支目標 (単位：百万円)

	26年度 補正予算	27年度 当初予算	(備考) 中期経営計画			
			28年度	29年度	30年度	31年度
帰属収入	7,245	7,447	7,529	7,653	7,640	7,649
消費支出	6,815	6,927	6,979	7,003	6,890	6,899
帰属収支差額	430	520	550	650	750	750

IV. 具体的施策

1. 学園教職員の意識改革及びブランド力の向上

- (1) 学園内風土改革の徹底
 - ① 自主挨拶の励行
 - ② 身だしなみの向上・禁煙の徹底
 - ③ 授業態度の向上

- (2) 教育・アメニティ環境の整備
 - ① 在校生の増加に伴う施設・設備の拡充・改修
 - ② 高校の耐震対応

2. 将来の発展に向けての各学校・学部の改革

- (1) 大阪成蹊大学、マネジメント学部改革の推進
 - ① スポーツマネジメント学科の設置
 - ② アクティブラーニングの積極的導入による人間力強化の教育展開
 - ③ 観光ビジネスコースのスムーズな立上げ
 - ④ 大学、短大、高校、幼稚園間の連携強化

- (2) 大阪成蹊大学、芸術学部改革の推進
 - ① 造形芸術学科の1学科化の定着
 - ② 基礎造形教育・PCスキル教育等の強化
 - ③ 早期の募集広報の取組み、普通科高校への積極的なアプローチ
 - ④ 教職協働による就職支援の徹底による早期内定の獲得
 - ⑤ 各種イベント等の推進
 - ア. 第五回「大阪成蹊アート&デザイン・コンペティション」の実施と内容の充実・強化
 - イ. 「動物と触れ合う写生大会」の開催
 - ウ. 「キャンパス・ミュージアム」の実施
 - ⑥ 高大連携、出前授業の推進強化

- (3) 大阪成蹊大学、教育学部の教育の充実
 - ① 循環型実践協働（教育委員会・実習校・本学）の推進
 - ② 円滑な学部運営の定着
 - ③ 教員採用試験対策等の支援体制確立
 - ④ 教員の学校訪問の強化
 - ⑤ 他学部及び併設高校との連携促進

- (4) びわこ成蹊スポーツ大学の有カスポーツ大学としての一層のブランド力向上
 - ① アクティブラーニングの積極的な導入による人間力強化の教育展開
 - ② 参加型・体験型授業等導入によるGPA向上対応
 - ③ 国際化に対応した語学教育強化
 - ④ 平成28年4月からの入学定員増への対応準備

- ⑤ 学園内3大学の連携強化による学生支援の充実
- ⑥ 学生満足度向上のための施設計画の策定

(5) 全国有数の総合短期大学の強みを生かした取組 (大阪成蹊短期大学)

- ① 学習成果を明確化した教育の実施 カリキュラムマップ・シラバスの充実
- ② 平成28年4月からの幼児教育学科の定員増への対応準備
- ③ 平成28年4月からの生活デザイン学科、調理・製菓学科、栄養学科の円滑な立上げ
- ④ 「グローバルコミュニケーション学科」の改革推進
- ⑤ 新学科、定員増等の告知を徹底するための高校訪問等の強化
- ⑥ 併設高校での高短連携講座の開講等による連携強化

(6) 大阪府内最大の女子高校の強みを生かした取組 (大阪成蹊女子高等学校)

- ① 立地条件、コースの特色等を生かした募集の強化
- ② 平成28年4月の美術科新設への対応
- ③ 女子に特化したキャリア教育の一層の充実
- ④ 学力向上に向けた成蹊スタンダード (主要5教科の到達目標の設定) の構築・実践
- ⑤ グローバル人材の育成に向けた英語教育・国際教育の充実
- ⑥ 学園内連携による高短5ヵ年、高大7ヵ年一貫教育の充実

(7) 短大附属に相応しい高度な幼児教育の構築 (こみち幼稚園)

- ① 預かり保育の充実等の保育・サポート体制の強化
- ② 音楽、運動、造形表現教育の充実
- ③ 大学・短大との連携プログラムの推進
- ④ 地域と密着した取組の強化

3. 教育改革の推進

(1) 社会人としての基礎力、人間力、就業力の強化教育

教育研究所の活動

学園の教学に関するあらゆる事項を統括し、時代のニーズに合致した教育内容の改革を推進する

【取組む課題等】

- ① 「人間力の育成」のための教育内容の調査・研究・具体案の策定
- ② 授業の改善に関する調査・研究・指導等 (授業アンケートの分析、評価等を含む)
- ③ 授業力の向上に関する調査、研究、指導
- ④ 併設校との教学上の高大連携システム構築
- ⑤ 教員評価システムの構築
- ⑥ その他「教育の質向上」を図るため必要な調査、研究、実施案等の策定

上記に掲げた課題について調査・研究・提言及び指導等を行う

今年度については、アクティブラーニングの取り組みに重点を置き活動

- (2) 学生・生徒の教育に関する支援体制の確立
 - ① 「教育人材育成センター」を立上げ、教育学部の小学校教員採用をサポート
教育委員会や実習園等との紐帯強化（就職サポート）
- (3) 教育研究支援センター組織の機能充実
 - ① 高大連携（キャリア教育等）、国際交流、外部資金調達促進・支援、教員技術支援、
資格取得教育支援、社会貢献、事業の強化
 - ② 海外の大学との提携推進
- (4) 学園内連携、学園内連携講座の促進
 - ① 学園内の高校、短大、大学連携・支援による、音楽、美術、スポーツ、幼児教育、調理、
栄養、デザイン、観光、会計及び英語教育の強化
 - ② 幼稚園、高校、短大合同の音楽発表会の実施
- (5) 教職員業務の適正化
 - ① 学生への支援、指導の改善による、募集成果への結びつけ及び学園評価（ブランド力）
の向上
 - ② 勤務の適正化と学生教育指導の充実、教員の評価制度の導入

4. 学生指導・支援の強化

- (1) 学生満足度の向上
 - ① 学生の理解度に合わせた授業内容
 - ② 理解度の確認と単位修得の徹底した支援
 - ③ オフィスアワーの活用による個別指導の取組
 - ④ 「学生支援センター」、「留学生支援センター」による、学び及び大学生活全般の
サポート強化
 - ⑤ 「スポーツ&カルチャーセンター」との連携によるクラブ活動の活性化
- (2) 「スポーツ&カルチャーセンター」の機能強化
 - ① スポーツ特待生の育成強化（陸上競技、フットサル、硬式テニス、バトントワーリング、
軟式テニス、バドミントン）
 - ② 「スポーツビジネスコース」との連携強化
 - ③ 「大阪成蹊学園コーラス部」、「吹奏楽部」の強化
 - ④ クラブ活動への加入促進と活性化

5. 就職支援活動の抜本改革

- (1) 就職内定率目標の早期必達
- (2) 正規雇用率の向上
- (3) 企業開拓の強化と重点就職斡旋先との親密化促進
- (4) キャリア教育の取組みの強化

6. 入試広報戦略の一層の強化

- (1) 新組織体制の円滑な運営
- (2) 地域内の中学・高校との紐帯促進、募集強化及び教員による高校訪問の強化
- (3) 募集広報、インターネット活用の広報の強化
- (4) オープンキャンパスの充実
- (5) TVコマーシャルの活用による広報展開

7. 財務の抜本改革

- (1) 学生募集の強化
学生確保のための募集強化諸施策による収入の増加
- (2) 補助金収入の増大を図る
採択制補助金、科学研究費補助金等を獲得
- (3) 経常的管理運営コストの改善
経費の効率的な執行管理

8. 学園リスク管理の強化

- (1) 組織運営体制の強化
「リスク管理統括本部」及び「リスク管理部」の強化
- (2) 学園リスク管理の強化
 - ① 法令順守の徹底
 - ② リスク管理重点項目の管理強化
 - ③ 防災管理体制の強化

I 大阪成蹊大学

マネジメント学部

1. 教育内容の充実

(1) 人間力(社会人基礎力、就業力)強化の教育

① PBL(Project or Problem Based Learning)授業の積極的導入

PBL学習を導入し、社会で求められる力を理解させ、主体的に学ぶ学生を育てる

② 時事ワークシート等による基礎学力の向上

(2) 専門的スキルの強化等

① イングリッシュセルの活用等語学教育の強化

② 簿記検定等の上級資格の合格対策の強化

③ 学外実習等による専門性の強化

(3) 教育の学園内連携の強化

① 短期大学(経営会計学科、観光学科、FCクラス等)との交流、連携

② びわこ成蹊スポーツ大学との学生交流、授業連携

③ 高大連携授業

2. 学生指導・支援活動の強化による学生満足度の向上

(1) 課外活動の活性化

① 強化クラブの充実、強化

② 同好会の充実、支援

③ スポーツ&カルチャーセンターとの連携強化

(2) 中途退学者縮減

① アドバイザーによる個別指導の充実

② 欠席者への早期対応

③ 宿泊研修の実施等によるチームビルディング

3. 就職・進路支援の強化

① 早期就職活動への働きかけと社会人マナーのしつけ強化

② 継続的かつ体系的な能力・基礎力育成プログラム

③ インターンシップの活用

④ 教員と職員の一層の連携強化

4. 平成28年度学生募集の目標と募集対策

(1) 学生募集目標 …… 入学定員の確保

(2) 具体的な募集策

① 次年度開設のスポーツマネジメント学科の広報強化

② 新設の観光ビジネスコースの認知度向上に向けた広報展開

③ 高校訪問の強化

④ 内部進学者の増加に向けた高大連携の強化

⑤ オープンキャンパスの内容の改善

芸術学部

1. 教育内容の充実

(1) 人間力(社会人基礎力、就業力)強化の教育

① 基礎学力の強化

時事ワークシート、国語力検定等の導入

② 就業力の強化

新任キャリア担当教員を中心としたキャリア関連科目の改善、強化

インターンシップの改善(事前事後学修の充実)

(2) 専門的スキルの強化等

① 基礎造形力の強化(グレード制の導入による学生のスキルの確認とレベルアップの推進)

② PCスキルの強化(各種検定の合格率向上)

③ 学内展覧会の充実(卒業制作、3年生進級発表など)

④ 学外発表の促進と指導の強化

⑤ 教職「美術」課程、博物館学芸員資格取得の促進

(3) 教育の学園内連携の強化

① 併設高校との連携強化

② 短大附属幼稚園との連携の推進

2. 学生指導・支援活動の強化による学生満足度の向上

(1) 課外活動の活性化

① 各種展覧会、コンペティションへの出展指導の強化

② 学生会、大学祭、クラブ活動の活性化のための指導強化(学生会リーダーの育成等)

(2) 中途退学者縮減

① 学生全員面接の実施

② 欠席者への早期対応

③ 教員全員の学生情報の共有の推進

3. 就職・進路支援の強化

① 早期就職活動への働きかけと社会人マナーのしつけ強化

② キャリア担当教員を中心とした支援体制の強化

③ ポートフォリオの作成等授業によるサポートの充実

④ インターンシップの強化(就職に結びつく企業の開拓)

⑤ 合同企業説明会の活用の徹底

4. 平成28年度学生募集の目標と募集対策

(1) 学生募集目標 …… 入学定員の確保

(2) 具体的な募集策

① オープンキャンパス実施内容の改善

② 高校訪問の強化

③ 内部進学者の増加に向けた高大連携の強化

④ 大阪成蹊アート&デザインコンペティションを募集活動に結びつけた展開の強化

教育学部

1. 教育内容の充実

- (1) 人間力(社会人基礎力、就業力)強化の教育
 - ① 教育に携わる専門職業人に必要な力の育成
「自分を伸ばす力」「人と繋がる力」「社会と繋がる力」を育成
- (2) 専門的スキルの強化等
 - ① 幼・保・小に必要な専門知識の習得
 - ② 学校現場における諸問題の把握と実践力の鍛錬
 - ③ 音・図・体のスキルの習得
- (3) 教育の学園内連携の強化
 - ① 併設高校への教育系講座の提供

2. 学生指導・支援活動の強化による学生満足度の向上

- (1) 課外活動の活性化
 - ① 学生会、大学祭、クラブ・サークル活動の活性化
 - ② ボランティア等の課外活動支援
- (2) 中途退学者縮減
 - ① チューターによる学生指導
 - ② 入学前及び新入生オリエンテーションの有効活用
 - ③ 教員間の情報の共有・連携と学生対応の徹底

3. 就職・進路支援の強化

- ① 教職への就職意識の向上
- ② 教育人材育成センターとの協働による教員採用試験の1次対策指導の充実
- ③ 教員採用試験の面接指導の充実
- ④ 教員塾による授業外(エクステンション)の教員採用試験指導と学習の場の提供
- ⑤ 企業への就職希望学生に対する就職部と連携指導の実施

4. 平成28年度学生募集の目標と募集対策

- (1) 学生募集目標 …… 入学定員の確保
- (2) 具体的な募集策
 - ① 教員の高校訪問の活性化
 - ② 学部の認知度向上に向けた広報展開
 - ③ オープンキャンパスへの高校生の来校推進のための高校訪問の強化
 - ④ 内部進学者の増加に向けた高大連携の強化
 - ⑤ 目玉イベントの企画・実施(音楽会・キッズエクササイズ等)

Ⅱ びわこ成蹊スポーツ大学

スポーツ学部

1. 教育内容の充実

(1) 人間力(社会人基礎力、就業力)強化の教育

授業内容の充実、学習支援を通して人間力強化の教育を推進

- ① 各学年ごとに開講する正課授業において対応
- ② TOEIC、TOEIC Bridge試験の学内実施による英語力の向上(国際的に活躍するスポーツ人材の育成)
- ③ 学習支援室(準備室)の設置による学習支援体制の強化

(2) 専門的スキルの強化等

- ① 専門コースの課題に対する教務的支援
- ② キャリア教育における4年一貫支援の充実
- ③ GPAの向上

(3) 教育の学園内連携の強化

3大学の連携の充実

2. 学生指導・支援活動の強化による学生満足度の向上

(1) 課外活動の活性化

- ① 指定種目の見直しによる課外活動の活性化促進
- ② 指導体制の強化(顧問、コーチなどの登用)

(2) 中途退学者縮減

- ① 学生に対する個別面談の実施(学生の生活状況、学習状況、授業料等の納付状況の把握)
- ② 保護者と一体となった修学支援体制の構築(教育相談会の実施)

3. 就職・進路支援の強化

(1) キャリア教育の充実をはかる

- ① 教務課との連携によるキャリア教育の積極的展開
- ② キャリアアドバイザー・就職課員による個別指導の徹底

(2) 進路支援対策の強化

- ① 一般企業支援対策
- ② 教員支援対策
- ③ 公務員支援対策

4. 平成28年度学生募集の目標と募集対策

(1) 学生募集目標 …… 入学定員の確保

(2) 具体的な募集策

- ① オープンキャンパスへの参加者数の目標を生徒1000名とする
- ② 安定的な入学者の確保のために志願者を1080名確保する
- ③ オープンキャンパスの実施曜日を日曜日も含める(3回)
- ④ 保健体育教員、クラブ顧問へ積極的にアプローチする

5. その他(地域貢献)

- (1) オリンピックやパラリンピックへの協力体制の強化
- (2) 地方自治体との包括協定の締結による協力体制の強化
 - ① 滋賀県との包括協定
 - ② 長浜市との包括協定
 - ③ 地元大津市との連携強化
 - ④ その他の自治体との協定内容の模索

Ⅲ 大阪成蹊短期大学

1. 教育内容の充実

(1) 人間力(社会人基礎力、就業力)強化の教育

① リテラシーの育成・強化

複数の授業科目で時事ワークシートを活用して、リテラシーの強化を図る

② プレゼンテーション能力の育成

成蹊基礎セミナーでレポートの書き方・作文等の指導の徹底及びプレゼンテーション演習の実践

③ 達成感を伴う人間力の育成

卒業制作、展示発表に取り組みさせる。

(2) 専門的スキルの強化等

① 学習成果を明確にした教育の実施

カリキュラムマップ・シラバスの改善を進め、到達目標を明確にして学生が達成感を持てる教育を推進

② 共通教育の改革

基礎英語教育の内容と方法を、学科の特性に対応させ、会話力に重点をおいたものに改善

③ 各種資格の取得率の向上

学科・コース毎に取得率の向上目標を設定した指導

④ 学習意欲・実践力の向上

学内・学外発表の機会を活用して学生の自己研鑽・実践力を向上

⑤ ピアノ等のスキルの向上

ピアノ教育の内容・方法を改善し、教育現場で活用できるレベルに向上。調理技術などの練習機会を拡大

⑥ 非常勤講師との連携

非常勤講師とも十分に連携して、短大や学科等の教育目標を共有し、学生指導の一層の改善

(3) 教育の学園内連携の強化

① 高短連携講座の実施

学内進学率の低い学科・コースの連携内容を改善(高校生の興味関心に沿い、短大教育の内容理解につながるもの)

2. 学生指導・支援活動の強化による学生満足度の向上

(1) 課外活動の活性化

① 学科の特性に応じた課外活動の活性化

② ボランティア活動・学外イベント・学外連携プロジェクト、クラブ、学友会、学園祭実行委員会等への参加を促進

(2) 中途退学者縮減

① アドバイザーによる個別指導の強化

② 経済的困窮者への早期対応

3. 就職・進路支援の強化

① キャリア教育の充実(キャリアプランニングⅠ、Ⅱ(観光・経会・GC・生デ各学科・コース)を新規開講)

② 早期の就職活動への取り組み

③ 個別指導の強化

④ 就職部・学科連携の一層の強化

⑤ 学科独自の就職セミナーの実施

4. 平成28年度学生募集の目標と募集対策

(1) 学生募集目標 …… 入学定員の確保

(2) 具体的な募集策

① 学生確保のための具体的な施策(全教員による計画的な高校訪問、連携高校の設定と授業等の実施等)

② 併設高校、大学学部との連携強化

IV 大阪成蹊女子高等学校

1. 教育内容の充実

(1) 人間力(社会人基礎力、就業力)強化の教育

① 言葉づかいやマナーの向上

将来の社会人として求められる社会規範の育成を促進

② コミュニケーション能力、プレゼン能力の育成

社会で求められる基本的能力を育成

③ 基本的生活習慣の確立と生活指導の強化

本校生としてふさわしい服装と頭髮の指導を徹底

④ 人権教育の充実

キャリア教育、ロングホームルーム、全校朝礼の校長講話を通して人権意識を啓発

(2) 学力向上に向けた成蹊スタンダードの構築

① 3年間の学びの目標値である成蹊スタンダードを各教科で構築・実践

日々の学びを大切に教育方針と達成目標の設定

② ICTを活用した個別学習の充実

i-padや電子黒板を活用した授業の促進、全教室設置のスクリーンを用いた視覚教材活用の促進

③ 各種検定等の資格取得を推奨

英語検定、漢字検定、秘書検定の全員受検を推進し、検定合格に向けた指導を充実

(3) 女子に特化したグローバルなキャリア教育の実践・強化

① 全コースの1年生にキャリア教育を実施

キャリア教育プロジェクトで企画した設定科目「キャリアデザイン」を実施

② これまでのキャリア教育にグローバル教育を付加

英語教育の充実と、国際教育の観点を加えた学習プログラムを付加し、実践

(4) 社会のニーズに対応する教育力の向上

① グローバル人材の育成に向けた英語教育・国際教育の充実

使える英語力の向上と豊かな国際感覚の育成を本校の特色に加える

② ICTを活用した教育の充実

本校のICT環境を充実させ、生徒の情報活用能力等を高める

(5) 教育の学園内連携の強化

① 併設短大・大学との教育課程上の連携を強化

高短の連携による5年間の一貫教育、高大との連携による7年間の一貫教育をめざす

② 部活動などでの交流機会の確保

部活動の専門指導ができる教員による本校生への指導機会の拡充

2. 課外活動の活性化に関する指導強化

① 優秀な課外活動指導者の雇用促進

② 課外活動に優れた生徒の募集強化

3. 内部進学強化

① 内部進学者60%を目標に、内部進学を拡大

在籍生徒数の60%を目標に、併設の短大、大学への進学者の増

② 高大、高短の連携を強化

4. 平成28年度学生募集の目標と募集対策

(1) 学生募集目標 …… 新入学生 470人

(2) 具体的な募集策

女子に特化したグローバルなキャリア教育の取組みと、次年度立ち上げる専門学科の美術科、他の4コースの各取組みを重点広報。

V こみち幼稚園

1. 保育内容の充実

- ① 心の教育
- ② 音楽、体育、造形教育の強化
- ③ 大学、短期大学との連携プログラムの推進
- ④ 食育の推進
- ⑤ 自然環境と体験学習の充実
- ⑥ 健康教育と保健室機能の充実
- ⑦ 基本的な生活習慣の形成・道徳性の芽生えを培う

2. 学園内連携の強化

- ① 大学、短大、高校との連携プログラムの実践と共同研究である子どもの「伸びる力」を支援
- ② 大学・短大の物的・人的資源を活用することで、グレードの高い幼稚園づくりに全教員あげて取り組む体制の強化

3. 平成28年度学生募集の目標と募集対策

(1) 学生募集目標 …… 新入園児 90人

(2) 具体的な募集策

- ① 未就園児向け広報の充実
- ② 平成28年度の未就園児向けの行事予定を3月に発表(ホームページ公開及びチラシ配布)
- ③ 4月から2歳児クラスの受付(年間20回実施)
- ④ 摂津市コミュニティプラザの親子教室開講
- ⑤ ベビーマッサージ、マタニティヨガ講座の開講